

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年11月14日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回数 3日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	門真市	代表者名	宮本 一孝		
担当者部署	企画財政部	連絡先電話番号	06-6902-5793		
担当者役職	副参事	担当者氏名	平田 博文	連絡先E-mail	
住所	571-0055 大阪府門真市中町1-1				

##### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	第3回目の会合。策定中のDX推進計画の最終案の各章各項目について第2回目の打合せ以降の変更点を中心に、逐次確認いただき、コメントをいただいた。また、DX推進計画の策定過程を振り返り、コメントをいただいた。その後、DX推進計画の策定のみならず、計画に掲げる事業自体の実施方法を説明するとともに現在課題になっている点についてご相談したところ、他団体の具体的な取組を交えながら解決方法について的確に助言・アドバイスをいただいた。今後のDX推進の進め方の参考になったことが大変良かった。
アドバイザーへの要望事項	地域情報化アドバイザー事業としては今年度は今回で終了となるが、今後とも進捗を見守りながら、ご教示、ご助言いただきなど引き続きご協力いただきたい。

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年11月8日	フォローアップ（オンライン）	有	令和4年9月28日	292
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年11月8日	フォローアップ（オンライン）	14時00分	15時30分	
				活動時間（分）	90
3-2. 派遣場所	会場名	門真市役所会議室	最寄駅	門真市駅	
	所在地	門真市中町1-1	最寄駅からの交通手段	徒歩（5分）	

#### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

#### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	DX推進計画を策定するにあたって、DXの推進に精通した人材がいないため、策定する計画に視点の欠落の恐れがあること、また、方向性の間違いがなく、適切に作成できているのか、確認できないことが課題であった。また、DX推進のための施策についての知識が少ない中で実際のDX関連施策の進め方がわからないことも課題であった。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	DX推進計画を項目のバランスがよく、実行性があり、今後のDX推進に寄与できるものとして策定したい。また、DX関連施策を幅広く効果的に実行していきたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	第2回目のヒアリング後に加筆・修正したDX推進計画の最終案を説明し、それに対してご意見、ご助言を聴取した。計画への記載内容について、項目ごとに順を追って確認いただき、内容に関する見解をいただいた。策定した計画を実行するための施策・事業について、現時点での市の取組状況と今後の取組について計画の実施項目に沿って説明し、それらに対して、他団体での取組など具体的な紹介をいただきながら幅広く助言・アドバイスをいただいた。	

	アパレルに必要かつ幅広い顧客ニーズに対応していた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	DX推進計画の案に対し客観的な視点や専門的な視点から数多くの意見、助言をいただいた。いただいた意見や助言により、案がより充実したものになるとともによりわかりやすく、具体性が向上したものになった。また、今後のDX推進に関する取り組みに対していただいた助言から具体的な進め方が明確となり、方向性がはっきり定まった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた DX推進計画が策定できただけでなく、DX推進計画に基づいた事業についてより効果的に推進するための考え方の整理ができた。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	DX推進計画は策定でき、推進のための事業メニューは作成できたものの、今後の具体的な推進方法や市全庁を挙げて取り組むための職員の意識改革や知識・ノウハウの習得が課題である。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 計画策定のための支援なので、アンケートは実施していない。 なお、3回目の支援までに、パブリックコメントの実施したが、意見は寄せられなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	今後、DX推進関連事業につき予算を計上するとともに予算化を伴わない事業について実施予定である。策定した計画に基づいて庁内各部署で自律的なDXに対する取組が進み、計画期間の終期である令和8年3月に向けて市の組織や行政-ビスが効率的になることを目指している。	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



